

(5) 堤沢地区ため池等事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：96,000千円
 ◇負担割合：国(55%) 県(32%) 市(11%) 区(2%)
 ◇事業内容：工事用道路817m、洪水吐工50m、用地測量・設計一式を実施した。



堤沢ため池工事

(6) 上野地区経営体育成基盤整備事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：405,280千円
 ◇負担割合：国(55%) 県(27.5%) 市(10%) 区(7.5%)
 ◇事業内容：整地工34.5ha、暗渠排水工12.4ha、用水路工・排水路工一式を実施した。



ガニザ用水堰撤去工事

(7) 河川内水利施設適正化事業

◇事業主体：山形県 ◇事業費：41,000千円
 ◇負担割合：国(60%) 県(22%) 市(18%)
 ◇事業内容：新田川ガニザ用水堰の撤去と勇堰・仁間堰用水の撤去測量設計を実施した。



産業高校生の研究発表

(8) 新庄土地改良区単独維持管理事業

◇事業主体：新庄土地改良区 ◇事業費：31,547千円
 ◇負担割合：区(100%)
 ◇事業内容：対象施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費、各地区維持管理交付金等を支出した。

3. その他の事業及び取り組みについて

(1) 経営安定対策基盤整備緊急支援事業

◇経営所得安定対策加入者等に農地の集積を図る業務に取り組み、各地区毎に下記の助成金を受け、組合員負担の軽減を図った。
 鳥越市野々地区1,460千円、桂地区1,080千円、上ミ野地区1,720千円
 農地集積の達成要件は、桂地区では達成したが、鳥越市野々地区と上ミ野地区は、わずか届かず未達成となっている。

(2) 新庄市消流雪用水事業

◇3年続きの豪雪により、指首野川の水位が低下した1月29日～2月28日までの31日間、朝昼晩各2時間ずつ、毎秒0.6m³(総量400,000m³)を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。放流場所は、中の川(7-2分水工)、指首野川(指首野余水吐工)の両河川と円満寺地区(7-3分水工)の用水路となっている。

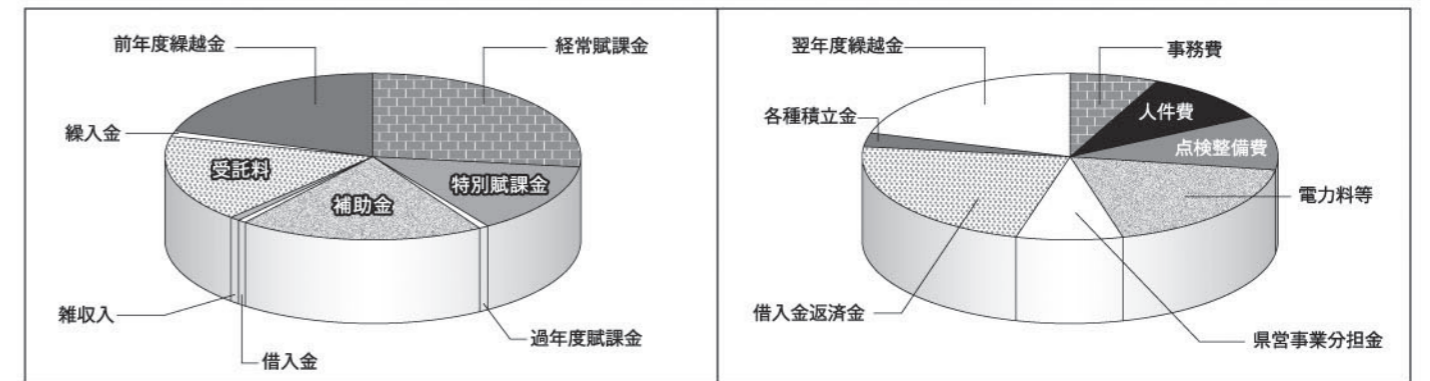
(3) 小水力発電実証実験事業

◇山形県の協力をいただきながら、NPO東北地域エネルギー開発機構、新庄神室産業高校の生徒と連携し、県営角沢用水路を活用した小水力発電の実証実験を実施した。市販のピコピカ発電機3台と高校生の手作り発電機カムピカ2台、LED電球2百個で電飾したPR看板3枚を設置し、広報活動も併せて行った。

平成24年度決算報告

1. 一般会計

【収入】			【支出】		
項目	収入済額	割合	項目	支出済額	割合
1 経常賦課金	128,040	28.9	1 事務費	31,458	7.1
2 特別賦課金	44,538	10.1	2 人件費	42,746	9.7
3 過年度賦課金	3,062	0.7	3 点検整備費	48,051	10.9
4 補助金	72,125	16.3	4 電力料等	81,572	18.4
5 借入金	970	0.2	5 県営事業分担金	35,316	8.0
6 雑収入	3,720	1.2	6 借入金返済金	99,978	22.6
7 受託料	87,083	19.7	7 各種積立金	10,350	2.3
8 繰入金	10,100	1.5	8 翌年度繰越金	93,324	21.1
9 前年度繰越金	93,157	21.0			
計	442,795	100	計	442,795	100



2. 特別会計

①上野地区

【収入】			【支出】		
項目	収入済額	割合	項目	支出済額	割合
1 特別賦課金	4,669	9.6	1 事務費	130	0.3
2 過年度賦課金	5	0.0	2 点検整備費	468	1.0
3 補助金	55	0.1	3 電力料等	1,967	4.1
4 受託費	6,283	12.9	4 県営事業分担金	29,700	61.2
5 借入金	29,700	61.2	5 換地費	6,222	5.9
6 雑収入	135	0.3	6 借入金返済金	142	0.3
7 前年度繰越金	7,707	15.9	7 操出金	300	0.6
			8 翌年度繰越金	9,625	19.8
計	48,554	100	計	48,554	93

